令和5年第4回幸手市議会定例会 市政に対する一般質問通告書（通告順）

発言 順位	議席 番号	氏 名	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	7	小 林 英 雄	<p>1 市の税収と地方交付税について</p> <p>2 本庁舎について</p>	<p>(1) 市の税収と地方交付税の額について市長に伺う。(過去3年間)</p> <p>(2) 株式会社ニトリの操業開始した時の固定資産税等収入が予想される額について市長に伺う。</p> <p>(1) 本庁舎については新庁舎を建設するのか現在ある公共施設等を有効利用するのか市長の考えを伺う。</p> <p>(2) 以前に何度も質問したが本庁舎の耐震基準が満たされておらず何の対策もなく使用し続けている。このまま使用し続けることは危険であると考えているが本庁舎の使用について市長の考えを伺う。</p>
2	6	坂 本 達 夫	<p>1 大中落流域水路整備工事の進捗状況について</p> <p>2 行政財産使用料（自動販売機設置）について</p>	<p>(1) 大中落流域水路整備工事の進捗状況を市長に伺う。</p> <p>(1) 事業者選定方法は、随意契約か競争入札か伺う。</p> <p>(2) 設置場所ごとの選定か、一括選定か伺う。</p> <p>(3) 使用許可の期間は、単年度か複数年度か伺う。</p> <p>(4) 今後も現在の事業者選定方法を踏襲するのか伺う。</p>

			<p>3 幸手駅西口の開発について</p> <p>4 幸手中央地区産業団地の拡張について</p>	<p>(1) 現在の仮換地の指定や物件移転により施行者管理となっている土地と仮換地の引き渡しが行われた土地の状況を伺う。(資料として図面提出願います)</p> <p>(2) 現在の西口停車場線の整備状況と今後の整備予定を伺う。</p> <p>(3) 久喜新道から西口停車場線までの、今後の整備計画を伺う。</p> <p>(4) 御成街道から西口停車場線までの、今後の整備計画を伺う。</p> <p>(1) 産業団地の拡張は、どのような効果が期待されるのか伺う。</p> <p>(2) 事業化を想定している場所は、具体的にどこか伺う。</p> <p>(3) 埼玉県企業局が委託している候補地選定業務委託の内容を伺う。</p> <p>(4) 産業団地整備において、今後発生する手続きはどのようなものがあるか伺う。</p>
3	4	芦 葉 弘 志	1 ハッピー・スマイ (米) ル推進事業の追加支援策について	<p>幸手市ホームページには、「市内に居住する未就学児を養育している子育て世帯に対し、子育て家庭の経済的負担を軽減するとともに、本市の農業振興に寄与することを目的として、「幸手産米」を給付します。」となっている。市民から「育ち盛りの子供の家庭にも、年に何回かでもいいので配布を、検討していただけるとありがたい。また、さくらファームに、お米をもらいに行く時に、育ち盛りの子供を持つ家庭だったら、いっしょに、他の野菜やお菓子を買うことも多いかもしれません。」と言っていた。</p>

			<p>2 今後の幸手市活性化のための事業展開について</p>	<p>(1) ハッピースマイ（米）ルの追加支援策として、未就学児だけでなく、今後他の年代にひろげて配布を検討していくのか市としての考えを伺う。</p> <p>(2) ハッピースマイ（米）ルの追加支援策に変わる市としての考えがあるのか伺う。</p> <p>(3) ハッピースマイ（米）ルの追加支援策として、60kgを義務教育年齢の小中学生を対象として配布した場合の予算額について伺う。</p> <p>(4) ハッピースマイ（米）ルの追加支援策として、30kgを義務教育年齢の小中学生を対象として配布した場合の予算額について伺う。</p> <p>(5) ハッピースマイ（米）ルの追加支援策として、30kgを小学生対象として配布した場合の予算額について伺う。</p> <p>(6) ハッピースマイ（米）ルの追加支援策として、30kgを中学生対象として配布した場合の予算額について伺う。</p> <p>市長選挙中に配布された、討議資料に「国道4号バイパスに総合複合施設を誘致、地域活性化の核、国道4号バイパスと惣新田幸手線バイパスの交差する周辺に、総合複合施設の構想を練ってまいります。」とある。</p> <p>(1) この総合複合施設とはどのようなものか市長に伺う。</p> <p>(2) 関東圏内の国道4号線バイパス下り車線には道の駅がない。下り車線に道の駅構想は現実的に土地の条件や予算的に実現可能なのか伺う。</p> <p>(3) 五霞町のホームページによると、「Street sports park GOKA は、道の駅ごかの北側にある調整池内に整備され、東京オリンピックの正式種目となり人気を集めているスケートボードエリア、関東初の</p>
--	--	--	--------------------------------	--

			<p>3 市民を守る健康事業について</p>	<p>一般社団法人日本スラックライン連盟認定パークのスラックラインエリア、バスケットボールエリア（3×3）として利用できます。」となっている。道の駅建設の際はこのようなスポーツ施設も併設を希望する市民の要望があるが、若者を呼び込む施策として市の考えを伺う。</p> <p>(4) 惣新田幸手線バイパスは立ち退き世帯もあると思うが、何件くらい立ち退きで、いつぐらいに着工して完成予定か伺う。</p> <p>(5) 国道4号バイパスと惣新田幸手線バイパスの交差したところから、延伸して県道松伏春日部関宿線まで拡張した道路整備の希望が地元ではあるが、市としての考えを伺う。</p> <p>(6) 東埼玉道路が春日部市下柳までは決定しているが、国道4号バイパスと並走して圏央道五霞インターまで延伸する案があるが、市としての考えを伺う。</p> <p>(7) 埼玉新聞 Web には、「全線開通（時期未定）を目指し整備が進められている『東埼玉道路』に自動運転専用道路を整備し、バス高速輸送システム（BRT）など新たな交通システムを導入する機運が高まっている。」と掲載されている。この BRT も幸手まで延伸を希望するが市としての考えを伺う。</p> <p>市民の健康を守り、若者を救済し長生きにつながる事業や政策が重要と考える。また健康な市民が増える事が市の労働人口の増加につながる。また現実的な少子高齢化の対策にもつながっていく。帯状疱疹は水ぶくれを伴う赤い発疹が、体の左右どちらかの一部に、帯状にピリピリとした痛みとともにあらわれる皮膚の疾患である。痛みは徐々に増していき、強い痛みを伴うことが多く、その症状は3週間から4週間ほど続く。症状の多くは上半身にあらわれるが、顔や目、頭などにあらわれることもある。</p>
--	--	--	------------------------	---

				<p>(1) 県内で带状疱疹ワクチンの助成をおこなっている市町村の数を伺う。</p> <p>(2) 生ワクチン1回上限4000円、不活化ワクチン2回(1回4,000円上限×2回)とした場合の予算額を伺う。</p> <p>(3) 助成金額は今後の検討課題として実際に助成金制度を創設するのは可能か市としての考えを伺う。</p> <p>(4) 大分県臼杵市では中学生を対象に、ピロリ菌検査を実施しており、他の自治体でも中学生の実施が順次行われている。そこで幸手市においては今後ピロリ菌検査を実施する予定があるのか市の考えを伺う。</p> <p>(5) ピロリ菌検査を実施する場合の予算額を伺う。</p> <p>(6) ピロリ菌検査を実施する場合の障害となる事があるのかを伺う。</p>
4	3	宮澤大地	1 幸手市の選挙に対する取り組み	<p>全国的に選挙の投票率が落ち込む中、幸手市では本年、市政に関わる2つの選挙が実施されました。本年4月23日に投開票されました幸手市議会議員一般選挙の投票率は45.66%。前回実施の2019年は46.63%。10月1日実施の幸手市長選挙では42.87%、前回は46.01%。特に街のトップを決める幸手市長選挙の投票率が落ち込んだ事実は、幸手市民の市政に対する関心度の低さに直結しています。幸手市としてこの選挙の投票率をどう考えていくのか伺います。</p> <p>(1) 本年実施した幸手市長選挙・幸手市議会議員選挙の年代別の投票率について伺います。</p> <p>(2) 埼玉県の投票率向上の取り組みを伺います。</p>

			2 幸手市の道路上電柱について	<p>(3) 近隣市町村の投票率向上の取り組みを伺います。</p> <p>(4) 幸手市の投票率向上の取り組みを伺います。</p> <p>幸手市内の道路を自動車で走っていると、道路上の端に電柱が立っているのを多く見受けられます。経験がある方も多いと思いますが、道路上にある電柱を人や自転車が避けるたびに「車道側に飛び出してきて危ない」と、そう感じます。電柱があると道路幅によっては自動車同士のすれ違いが難しい場所や、あるいは飛び出してきた人・自転車との接触を避ける動作をしないとイケません。タイミングによっては避ける動作が危険・事故に繋がる可能性があります。幸手市の交通に関して少しずつでも安心・安全を達成できるよう務めるため、幸手市の対応について伺います。</p> <p>(1) 幸手市内の電柱の取り扱いはどのようになっているかを伺います。</p> <p>(2) 電柱を公共施設などに移設する際の取り扱いを伺います。</p> <p>(3) 電柱を民間の敷地に移設する際の取り扱いを伺います。</p> <p>(4) 電柱の取り扱いについて幸手市として何か対策をしているのか伺います。</p>
5	1	高野優一	1 市長公約政策について	<p>(1) 小中学校の再編について市長に伺う。</p> <p>(2) 18歳未満の医療費無償化について市長に伺う。</p> <p>(3) 小中学校の給食費無償化について市長に伺う。</p>

				<p>(4) コストコ等の大規模ショッピング施設の誘致について市長に伺う。</p> <p>(5) 道の駅を中心とした複合施設の整備について市長に伺う。</p> <p>(6) 循環バスのルートの見直しと、公共交通の利便性向上について市長に伺う。</p>
6	1 2	本 田 謡 子	<p>1 第4弾 幸手市ハッピーエール券について</p> <p>2 本年10月の市長選における選挙管理委員会について</p> <p>3 幸手市防災訓練について</p> <p>4 幸手市関連の行事における市議会議員のかかわり方について</p>	<p>(1) ハッピーエール券の配布日決定までの経緯を伺う。</p> <p>(2) 幸手市のかかわりを市長に伺う。</p> <p>(1) 選挙管理委員会の役割について伺う。</p> <p>(1) 前回の防災訓練との違いを伺う。</p> <p>(2) 今回の重要ポイントを伺う。</p> <p>(3) 課題は何かを伺う。</p> <p>(4) 避難訓練の場合、受付でのトリアージが必要と考えるが、市の考えを伺う。</p> <p>(1) 新型コロナ以前と現在令和5年度の幸手市関連の行事の対応、および参加人数を伺う。(一覧の作成を要望します。)</p> <p>(2) 全体の基準はどこにあるのかを伺う。</p>

			<p>5 木村市長の選挙公約のひとつである報酬3割カットについて</p> <p>6 令和5年度幸手市文化祭について</p>	<p>(1) なぜ報酬3割カットなのか、その理由を伺う。</p> <p>(2) この提案が今回になった理由を伺う。</p> <p>(1) 以前の幸手市文化祭と比較し、今回の状況を伺う。</p> <p>(2) 課題や問題点があれば伺う。</p>
7	2	小 泉 圭 司	<p>1 幸手市の交通手段の確保について</p>	<p>(1) 幸手駅—杉戸高野台駅間の廃線に伴い東武鉄道等と協議をされた成果について市長に伺う。</p> <p>(2) 12月末で幸手駅—杉戸高野台駅線が廃線になるが、代替手段は1月から対処する準備は出来ているのか伺う。直ぐに出来ないのであれば代替手段が決まるまで暫定的に循環バスを速やかに東鷲宮駅、杉戸高野台駅を経由できないのか伺う。</p> <p>(3) 現在の循環バスの契約内容について伺う。 市で開催に関わる11月の幸手市文化祭、健康福祉まつりの日曜日と12月の子育て応援まつりの日曜日の二日間運行していただく事は出来ないのか伺う。</p> <p>(4) 2024年問題というバスなどの運転手不足が懸念されている中、行政が循環バスを走らせるより、主要施設へは事業者の路線バスに担って頂き、空白移送エリアについては久喜市のようなタクシー補助での対応を検討する余地はないのか考え方を伺う。</p>

			<p>2 幸手市立小・中学校適正規模・適正配置等に関する基本方針について</p>	<p>(1) 学校の在り方に関するアンケート調査報告書において適正規模・適正配置の望ましい目安と保護者からの意見の整合性について伺う。</p> <p>統廃合をするにあたり様々な事案について計画されているのか伺う。</p> <p>(2) スクールバスで通学を予定していますが、バスの運転手の確保が出来るのか。</p> <p>(3) 継続的にかかるスクールバスの費用と長寿命化工事の費用について。</p> <p>(4) 小学校跡地の利活用は現在吉田幼稚園も決められないのにどうするつもりか。</p> <p>(5) 関東での大震災が30年以内に起こる確率70%と言われていますが、小学校を無くして避難できる場所はあるか。</p> <p>(6) 以前廃校となった香日向小学校区域、東小学校区域では他の地域と比べて人口（全人口と子供の数）の増減はどうなったのか</p> <p>(7) 少人数のデメリットを解消するために小中一貫校だけでなく、小規模特認校など埼玉県内でも八潮市や、飯能市の取り組みなど参考にしながら統廃合ありきではなく、十分地域とも熟慮する機会を設けていただけないか考えを伺う。</p>
			<p>3 実用英語技能検定（英検）取得支援事業について</p>	<p>(1) 昨年度の受験者数と合格者数はそれぞれ何名か伺う。</p>

			4 幸手 IC 近くの産業団地にある遊水地について	<p>(2) 中学校の英語担当教員の英検などの取得状況について伺う。</p> <p>(3) 令和5年度全国学力・学習状況調査結果について幸手市の状況をどのようにとらえているのか伺う。</p> <p>(1) 雑草が生い茂ってしまっているが、スケボーパークなどとして活用し有効利用することは出来ないか市長の考えを伺う。</p>
8	10	松田雅代	1 2期目木村市政の運営方針について	<p>(1) 幸手市定員適正化計画の取組について。現状・課題、今後について市長に伺う。</p> <p>(2) 財政運営について。今後の持続可能な財政運営の課題と運営方針・財政健全化指標の考え方と対策を市長に伺う。</p> <p>(3) 幸手都市計画に基づく土地利用について。人口減少期にありながら住宅政策が流入人口を増加させることは市の施策状況からも明らかなか中、市街化区域の拡張（＝市街化調整区域の市街化区域編入）と、市街化区域の立地適正化計画による人口密度復活に関する期待がある。相反する期待に対し、どのような方針で土地利用を進めるか。市長の方針・見解を伺う。</p> <p>(4) 市公共交通について。路線バス撤退後の利用者への対応・市域全体での利便性向上と利用促進などをトータルとして、新たな見直しが必要とされている。公共交通見直しの時期、方針、また、JR東鷲宮駅東口のイオン跡地は解体工事が終わり、来年夏のオープンを目指して新たな商業施設の建設が始まっているが、このタイミングで「生活圏を踏まえて」できる見直しはあるか市長に伺う（平成8年～市内循環バス・平成27年～デマンド交通・令和4年～市内循</p>

			<p>2 幸手市観光協会の法人格取得について</p> <p>3 幸手市営釣り場神扇池指定管理者募集について</p>	<p>環バスの利用者数・利用料収入・市業務委託料（契約額・支払額）の推移一覧資料の提供をお願いします。</p> <p>(1) 推進状況、現状と課題を伺う。</p> <p>令和6年度からの指定管理者募集が実施されている。</p> <p>(1) 業務委託仕様書検討の経緯・募集状況を伺う。</p> <p>(2) 平成5年度に市営釣り場として設置された経緯、これまでの管理方法、令和4年度までの利用者数、事業収支額、納入金の推移を伺う（一覧資料提供をお願いします）。</p> <p>(3) 今後の検討課題を伺う。</p>
9	15	大平泰二	1 駅西口土地区画整理事業	<p>以下の事について市長に伺う。</p> <p>(1) 令和5年度予算の国庫金の見通し額及び市債について伺う。</p> <p>(2) 事業内訳毎の計画事業費の財源内訳と平成23年度から令和4年度までの内訳毎、決算事業費合計及び財源内訳について伺う。(資料提出)</p> <p>(3) 移転補償262戸に対し、現在53戸。残り209戸に対する移転年次計画を伺う。(資料提出)</p>

			<p>2 監査委員の選任及び農地法違反について</p>	<p>(4) 75億7900万円の財源内訳と1086億5935万4267円の財源内訳について（資料提出）</p> <p>(5) 工期を令和12（又は18）年としていることの信憑性について</p> <p>(6) 「100年事業」と言われ始めた事に対しての市長見解を伺う。</p> <p>(1) 6月議会で市長が提案を予定していた監査委員推薦を取り下げた事実とその理由について伺う。</p> <p>(2) 6月議会で断った議案で12月議会に提案するとしていたが、その理由について。また議長に相談なく人選を進めた理由について伺う。</p> <p>(3) 問題となった農地法違反とされる事案は何か解決したのか。</p> <p>(4) 神明内字西210-3の地目は、謄本では「畑」となり、農地台帳では「宅地」となっている。謄本上は畑でも、農地台帳では宅地扱となっている。このことは農地転用届を農業委員会に提出していないし、知事の許可も受けていないことになるが、市長の見解を伺う。</p> <p>(5) 農地の用途に変更があった場合、その変更があった日から一カ月以内に地目変更登記の申請を行わなくてはならない。変更登記の申請はされているか。</p> <p>(6) 監査委員候補者の所有となっている幾つかの農地に賃貸借権（権利設定）がされているが、農業委員会などに届出されているか伺う。</p>
--	--	--	-----------------------------	--

			<p>3 市民生活応援施策について 地方創生臨時交付金「重点支援地方交付金」の増額について</p>	<p>(7) 行政庁の最高責任者（市長）としての責任を問う。</p> <p>(8) この他に、別の議員の所有として地番内国府間46-1、46-3、24-1、24-4の合計面積1606㎡（約486.6坪）にもなる農地が違法との訴えがあるが事実か伺う。 内容として、この議員所有の地番46-1、46-3の登記は田となっているが駐車場として使用出来ないのに桜ファーム従業員の駐車場となっている。24-1は食堂に無料で貸している。 24-4は内国府間会館の一部が転用していない議員所有の土地に被さっている。これらの土地を駐車場として貸すことは農地法違反、寄付行為にあたるとの訴えがあった。</p> <p>(1) 11月10日に閣議決定された重点支援地方交付金推奨事業メニュー分の幸手市への交付額の見通しについて。</p> <p>(2) 住民税均等割世帯に燃料等の高騰に対する支援対策について伺う。</p> <p>(3) 学校給食の完全無償化と18歳までの医療費無料化の実施について。</p> <p>(4) バス路線杉戸高野台駅～幸手団地～幸手駅バス路線廃止にともなう代替案について伺う。</p> <p>(5) 天神の湯復活について。長期に渡って公共施設を使用不可としていることについて。</p> <p>(6) 老朽化した施設の安全管理について。壁掛け時計落下事故の安全対策について。</p>
--	--	--	---	---

				(7) 閉鎖した防災無線復活について。
10	14	青木章	<p>1 中学校の制服について</p> <p>2 天神の湯等の対応について</p> <p>3 市長公約について</p>	<p>(1) 中学校の制服が変わる経緯について。</p> <p>(2) 制服が変わることで、購入費用に変化があるのかについて。</p> <p>(3) 夏の暑い時期での、制服の対応について。</p> <p>(1) 天神の湯休館から現在までの経緯について。</p> <p>(2) 幸手市内外での銭湯の状況について。</p> <p>(3) 再開に対する市民要望について。</p> <p>(4) 令和5年第1回定例会で、天神の湯廃止の条例案が議会で否決になってからの対応について。</p> <p>(1) 4年前の市長公約で実現出来なかった主な内容と、その対応について。</p> <p>(2) 市政一新は、出来たのかについて。</p> <p>(3) 再当選後の主な公約について。</p>
11	9	木村治夫	1 農業振興について	<p>(1) 農業生産基盤の整備と優良農地保全の進捗状況について伺います。</p> <p>(2) 農地中間管理事業による農用地集積、集約、効率的な農地利用の進捗状況について伺います。</p>

			<p>(3) 農業生産基盤として重要な用排水路の整備進捗状況について伺います。</p> <p>(4) 農業経営の強化と担い手の育成・支援の進捗状況について伺います。</p> <p>(5) 幸手産農産物の消費拡大と高付加価値化への支援状況について伺います。</p> <p>(6) 市内小・中学生を対象とした。体験交流型農業と市民農園の利用状況について伺います。</p> <p>(7) 千塚地区農用地編入に伴う、振興対策について伺います。</p> <p>2 防災行政無線の音楽について</p> <p>3 観光の振興について</p> <p>4 商工業の活性化支援について</p>	<p>(1) 正午など特定の時間で流れる時報音楽の実施について伺います。</p> <p>(1) 観光施設・ルートの整備状況について伺います。</p> <p>(2) 観光資源の活用状況について伺います。</p> <p>(3) 観光事業の充実、連携状況について伺います。</p> <p>(4) 仮称権現堂公園臨時停車駅設置の進捗状況について伺います。</p> <p>(1) 商店街の魅力向上の環境整備状況について伺います。</p> <p>(2) 中心市街地活性化事業の支援状況について伺います。</p>
--	--	--	--	---

				<p>(3) 商業団体等の活動支援状況について伺います。</p> <p>(4) 企業立地の促進・地元雇用の拡大状況について伺います。</p>
12	5	四本奈緒美	1 幸手市小中学校の今後の在り方について	<p>本年7月、教育委員会から市長への市内小中学校の今後の在り方についての報告があり、「幸手市立小・中学校適正規模・適正配置等に関する基本方針」が示された。そこには「学校再編の具体的な枠組み」として、「再編方針1 東中学校区の小学校3校(権現堂川小学校、吉田小学校、八代小学校)と中学校1校(東中学校)を一体的にとらえて、義務教育学校を現在の東中学校に開校します。」「再編方針2 さかえ小学校を上高野小学校に統合します。」とある。</p> <p>(1) 義務教育学校と小中一貫校の違いについて伺う。</p> <p>(2) 再編方針1の義務教育学校の開校予定年と開校までの計画を伺う。</p> <p>(3) 再編方針2の統合小学校の開校予定年と開校までの計画を伺う。</p> <p>(4) 「第2期 幸手市まち・ひと・しごと創生総合戦略」では総人口推計が令和42年(2060年)まで示されている。年少人口割合も示されている。幸手市の学校教育の現状として、平成12年(2000年)から令和5年(2023年)を経て令和42年(2060年)までの幸手市児童・生徒数・合計の推移予測を伺う。(10年単位グラフでの提示)</p> <p>(5) 基本方針では児童生徒数の将来推計が令和17年(2035年)までであるが、令和42年(2060年)までの幸手市小中学校別児童・生徒推移予測を伺う。(10年単位一覧表での提示)</p>

			<p>2 高齢者や障がいのある方の為の投票・投票所における支援について</p> <p>3 新機能自販機リサイクルボックスの公共施設への設置について</p>	<p>(6) 本市の過去5年間の小中学校の施設関連経費の年平均と今後30年間での小中学校の維持・更新コストの合計と年平均の試算を伺う。</p> <p>(7) 今後、再編方針3以降の考えはあるのかを伺う。</p> <p>(8) ジェンダーレス制服の導入の準備状況について伺う。</p> <p>本年は統一地方選挙、埼玉県知事選挙、幸手市長選挙と選挙の年とも言えた。期日前投票も含め、投票所に自ら足を運んでの投票行動は高齢者や障がいのある方には不便なことも多々あると思われる。</p> <p>(1) 高齢者の方の為の投票・投票所での支援について本市の取り組みを伺う。</p> <p>(2) 障がいのある方の為の投票・投票所での支援について本市の取り組みを伺う。</p> <p>(3) 投票をするにあたり、高齢者や障がいのある方など、必要な補助や支援を口頭で申し出ることが困難な方や、苦手な方に使用して頂ける「投票支援カード」は、必要な支援を事前にカードに記入することで、投票手続きをスムーズに行えるようサポートするものです。本市の導入の考えを伺う。</p> <p>「プラスチックに関わる資源循環の促進等に関する法律」が2022年4月よりスタートした。自動販売機横に設置する自販機リサイクルボックス(RB)に、飲料空容器以外のごみ(異物)が投棄され、ペットボトル等のリサイクルの品質や量に悪影響を与えている。2022年度の環境省の実証事業の検証結果「新機能RBの成功事例」が本年4月に発表</p>
--	--	--	---	--

			<p>された。それによると、従来の自販機RBより新機能RBは76%の自販機設置先での異物混入率が低減し、周辺のごみ散乱も90%無しとの結果であった。</p> <p>(1) SDGs、3R、「プラスチックに関わる資源循環の推進等に関する法律」に準じた、本市のペットボトルに対する取り組みを伺う。</p> <p>(2) 市内公共施設に設置している自販機と自販機RBの数を伺う。</p> <p>(3) 新機能自販機RBの公共施設への設置については、環境省の実証事業と同内容で、日本自動販売協会が全費用負担で、設置入れ替え作業も協会会員企業が行うものである。本市での設置の考えはいかがかを伺う。</p> <p>(4) 市民の「ペットボトルのリサイクルの推進」、「プラスチック資源の循環利用の推進」の意識の啓発、行動を変えていくためにも、SDGsのターゲット12「つくる責任つかう責任」や3Rにかなった事業であると考えるが本市の見解を伺う。</p>
13	13	藤 沼 貢	<p>1 一般廃棄物処理施設の解体について</p> <p>2 仮称 全農トレーニングセンターについて</p> <p>(1) ごみ処理施設が現状のままでは危険と思われるが解体計画がどのようなになっているのか伺う。</p> <p>(2) すでに市内に建設が予定されている計画の内容について伺う。</p>